

あなたがあなたらしく  
わたしはわたしらしく



からだの性、こころの性、好きの性



# からだの性、こころの性、好きの性

性のあり方には、3つの要素があります。

「からだの性」は、生まれもった生物学的な身体のつくりのことで、さまざまな発達の状態があります。

「こころの性」は、自分自身が自分の性別をどう考えているかということで「性自認」と言われます。

「好きの性」は、恋愛対象が主にどの性別かということで「性的指向」と言われます。



性自認と性的指向は、自らが選択するものでも、治療によって変更可能なものでもないことを理解することが大切です。



このほかに、「ふるまう性(性表現)」などの要素を入れて考える場合もあります。



「こころの性」や「好きの性」は「男」と「女」に明確に分けられるものではなく、性のあり方は、境界のない変化や違いを持つグラデーションに例えられます。

これまで性別は「男」か「女」のどちらかに分けられ、異性を好きになることが典型とされてきましたが、「からだの性」「こころの性」「好きの性」の要素がそれぞれ関係しあうと、性のあり方はさまざまなものになります。例えば、「からだの性」が女性で「こころの性」が男性ということもあり、その逆の場合もあります。「好きの性」は必ずしも異性ではありませんし、どの性にも恋愛対象として関心がないこともあります。

## 性のあり方は十人十色



- からだの性…男
- こころの性…男
- 好きの性…男女

男の人を好きになつたりする  
女の人に好きになつたりする



- からだの性…女
- こころの性…女
- 好きの性…女

自分と同性の女性が好き



- からだの性…男
- こころの性…女
- 好きの性…男

女性にして生きていきたい  
好きなのは男性



- からだの性…女
- こころの性…男
- 好きの性…女

自分が男の子だと思つ  
女の体で生まれたけど

LGBTって?  
SOGIって?

今まで典型的だとされてきたかたちと違う性のあり方をもつ人を性的マイノリティ(少数者)といい、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとって**LGBT**(エル・ジー・ビー・ティー)と呼ぶこともあります。

**Lesbian** (レズビアン)  
女性同性愛者

**Gay** (ゲイ)  
男性同性愛者

**Bisexual** (バイセクシュアル)  
両性愛者

**Transgender** (トランスジェンダー)  
からだの性に違和感をもつ人

性的指向と性自認(Sexual Orientation and Gender Identity)の頭文字をとった**SOGI**(ソジ・ソギ)という言葉を用いて、性の多様性を表現することもあります。**SOGI**はすべての人の性のあり方に関わるため、お互いを尊重しあい多様性を考える人権の視点といえます。

## あなたの身近なところにも

LGBTなどの性的マイノリティは自分の周りにはいないと思っていませんか？ 実は、最近の調査結果などから5～8%の人が性的マイノリティにあたると言われています。また多くの当事者は、自らのセクシュアリティを思春期までに自覚しています。

しかし、差別的な言葉があふれ、「男らしく」「女らしく」といった固定的な性別役割を押しつけられる中で、当事者は「自分は認めてももらえない」と感じ、苦しい思いを抱えたまま周囲の人々に打ち明けることができずに過ごしているのです。



「この人の性」と「からだの性」が違う場合、トイレは日常的に深刻な問題です。

### どんなことで困っているの？

- 三重県内LGBT当事者アンケート
- 伊賀市聞き取り調査

「親を苦しめることになると思い、カミングアウトしていない」  
「職場(教室)で差別的な発言をする人がいて、受け入れてもらえない感じる」  
「異性愛を前提にして、彼氏(彼女)いる？ 結婚しないの？ などと聞かれる」  
「日常的にうそをついたりごまかしたりするのが、息苦しくてつらい」  
「一番困るのはトイレです。多目的か男女共用トイレがあればうれしい」  
「理解があるかどうかわからないので、採用面接で本当のことが言えない」



いじめられたり差別される恐怖や、自分を否定する気持ちから、「死にたい」と思いつめる当事者は少なくありません。



市役所窓口などに  
貼られている「ALLYマーク」。  
6色のレインボーカラーは  
性の多様性を表しています。

## ALLY アライになろう！

アライとは、同盟や味方を意味する英語のallyが語源で、LGBTなどの性的マイノリティを理解し支援するという考え方や、その考え方を持つ人のことです。

①性のあり方は多様で、人それぞれであることを知っている ②思い込みや決めつけで性別や恋愛について話さない ③偏見を持っている人、差別的なことを言う人がいたら「それはおかしいよ」と伝える――

この3つが出来たら、  
あなたもアライです！

伊賀市では  
互いの人権が尊重され  
多様性を認め合い、  
誰もが自分らしく暮らせる  
まちづくりをすすめています。

### 伊賀市パートナーシップ宣誓制度

市が同性カップルの  
パートナーシップ宣誓書を受け取り、  
お2人に受領証を交付します。  
詳しくは市ホームページを  
ご覧ください。  
<http://www.city.iga.lg.jp>



## Diversity ダイバーシティ社会へ！

ダイバーシティという言葉は「多様性」または「多様性を受け入れる」という意味で使われています。国籍・人種・年齢や、性自認・性的指向・価値観など、1人ひとりの「違い」を尊重し、「違い」を積極的に活かすことで、社会をより良くしようとする考え方です。すべての人が自分らしく生きること、個性や能力を発揮できる環境であることが、何より大切です。

お問い合わせ

伊賀市 人権生活環境部 人権政策課  
〒518-8501 三重県伊賀市四十九町 3184  
tel.0595-22-9683 fax.0595-22-9684  
Email. [jinken-danjo@city.iga.lg.jp](mailto:jinken-danjo@city.iga.lg.jp)

編集協力／一般社団法人 ELLY  
<http://www.ellyjapan.com>  
[info@ellyjapan.com](mailto:info@ellyjapan.com)